

北海道秋の学び推進月間の取組

オホーツク教育局
平成 30 年 2 月 9 日

北海道教育委員会では、毎年 4 月と 11 月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

「北海道教育の日」（11 月 1 日）から始まった「北海道秋の学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 小清水町立小清水中学校の取組

イングリッシュトライアル開催

オホーツク管内の中学生に、日常的に英会話を使った会話ができる機会を提供し、英会話への興味・関心を高めることを目的として開催され、11 月 25 日（土）に小清水町立小清水中学校第 1 学年 24 名が参加しました。参加した生徒からは、「楽しく会話できた」「また機会があれば参加したい」などの声が寄せられ、英語に触れる体験をできました。



【英語での面接の様子】

○ 北見北斗高等学校の取組

SSH 中間発表会の開催

文部科学省の SSH に今年度から指定を受けた本校では、観察・実験等を通じた体験的・問題解決的な学習に取り組んでいます。「グローバルサイエンス I」では「オホーツク圏の環境」をテーマに 1 年生 242 名が 48 グループに分かれて課題研究を進めています。今回は、3 月の報告会に向け、これまでの研究経過を発表しました。30 名の大学教員等の来校もあり、専門的な助言もいただきました。今回の経験を生かして、これからの研究活動に一層意欲的に取り組まれることが期待されます。



【中間発表会の様子】

○ 美幌町教育委員会の取組

「親子で学ぼう！『親子国語教室』」の開催

本町では、児童の学力向上や学習習慣の定着を図ることを目的に各種事業に取り組んでいます。10 月 28 日（土）に実施された「親子国語教室」では、町内から児童 20 名、保護者 17 名が参加し、語彙力の向上を目指した演習、読み聞かせや読書の効果及び本の選び方についての講演を行い、参加者からは、「文の作り方について理解することができた」などの声が寄せられ、言葉や読書の大切さについて理解を深めることができました。



【講演の様子】

「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆

「積み重ね 広がる未来の 選択肢」北海道訓子府高等学校 3 年 後藤 真佑 さん

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆

「学ぶこと それは未来の 道しるべ」北見市立南中学校 3 年 杉野 未季 さん

「学びから、生まれるとびら、あけようよ」北見市立美山小学校 6 年 大塚 羽琉 さん

「勉強は 夢をかなえる 第一歩」北見市立美山小学校 5 年 佐々木 ひな さん

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。